

国際交流員ザブリーナ・リンのコラム

ケルン(Köln)

観光名所 ケルン大聖堂

夏が来るまでもう少しですね。ドイツで夏といえば旅行の時期ですので、4月のハンブルクに続いて観光スポットを紹介したいと思います。今回はケルンです。

有名な世界遺産があるだけでなく、特殊なビールがあることでも有名ですよ。賑やかで面白い街です。日本でいうと大阪のような雰囲気、ドイツの漫才師やコメディアンはケルンをはじめとするライン地方の出身者が多いそうですよ。

ケルンはドイツ連邦共和国・ノルトラインヴェストファーレン州で一番大きい都市で、ドイツだと四番目に大きい都市です。ケルンのシンボルは、ユネスコ世界遺産に登録されているケルン大聖堂 (Kölner Dom) です。ケルンの大聖堂は市民から愛されているお勧めの観光スポットで、長い歴史があります。1248年に着工しましたが、途中宗教改革で工事が中断、以来200年以上もの間手つかずの状態になってしまいました。その後、ゴ



シック・リバイバルの1880年によくやく完成しました。着工から実に500年以上の歳月が経っていました。

大聖堂はもちろんですが、ケルンには、他にも様々な博物館や美術館などの観光スポットがあります。ローマ・ゲルマン博物館を初め、ルートヴィヒ美術館、チョコレートミュージアム、ショッピングをするのに人気があるホーエ通り、賑やかなケルンメッセなどもあります。文化についていえば、ケルンと京都市が姉妹都市になっているので、ケルン

には日本文化会館もあります。

ケルンはモダンで多文化的な街だと思えます。ベルリンのように誰でも自由に、好きなままに生きているかと思えます。トルコから来ている移民が特に多く、宗教的な多彩さもあります。

おいしい海の幸

ケルンの食文化も面白いですよ！ケルンで伝統的に作られているケルンシュ (Kölsch) という地ビールがあるだけではなく、伝統的なパブも残っています。ライン風の料理もたくさんあります。昔から貿易が盛んだったこともあり、様々なスパイスがありますし、ライン川から海の幸が取れましたので、魚料理もあります。代表的なものだと、ライン地方風のムール貝などですね。ムール貝をシンブルにワインで蒸したのですが、とても美味しいですよ。もし時間があればケルンにもぜひ行ってみてください！夏の時期、ライン川に座り、美味しいケルンシュを飲んだり、料理を食べたりするのは最高です。ちなみに、大聖堂の塔の上まで登るとケルンの風景がとても良く見えて素敵です！

国際交流員コラム「おっぴん箱」 第13回

外国人から見た日本の素晴らしい文化

私が初めて日本に来た時に、日本人でも茶道のことをあんまり知らないことにびっくりしました。趣味として茶道のお稽古を受ける外国人として、日本人また他の外国人の方に茶道の体験をしていただきたいと思い、今回のイベントを開くことにしました。

茶道「芳月会」の加藤先生やお弟子さんと一緒にお薄のデモンストレーションを行いたいと思います。お茶会の後にはお茶を点ていただく体験もあります！

着物、または浴衣を持っていらっしゃる方は着物姿で参加していただければ幸いです。もちろん洋服でも構いません。お茶会は2回行いますので、ご都合の良い時にいらしてください。

- 日時 6月22日(土)午後1時・午後2時
- 場所 国分寺公民館
- 定員 30名(15名×2回)
- 参加費 300円(一般)、200円(国際交流協会会員)
- 持ち物 足袋または白いソックス
- 申し込み期間 6月7日(金)～17日(月)
- 問い合わせ先 生活安全課 ☎(40)5555
- E-mail: sashimotsuke@gmail.com

■人口と世帯(5月1日現在)

人口/ 60,210人(+176)、男性/ 29,963人(+74)、女性/ 30,247人(+102)、世帯数/ 22,216世帯(+220)

TAKE FREE

広報しもつけを設置協力いただけるコンビニエンスストアを募集しています。ご協力いただける場合は総合政策課 ☎ 0285 (40) 5550 情報広報グループまでご連絡ください。

携帯電話市ホームページ

